



兒ト雷ら也や豪傑譚ごう
 下げの卷まき
 終はつ冊ま五ご

^13
 3878
 70



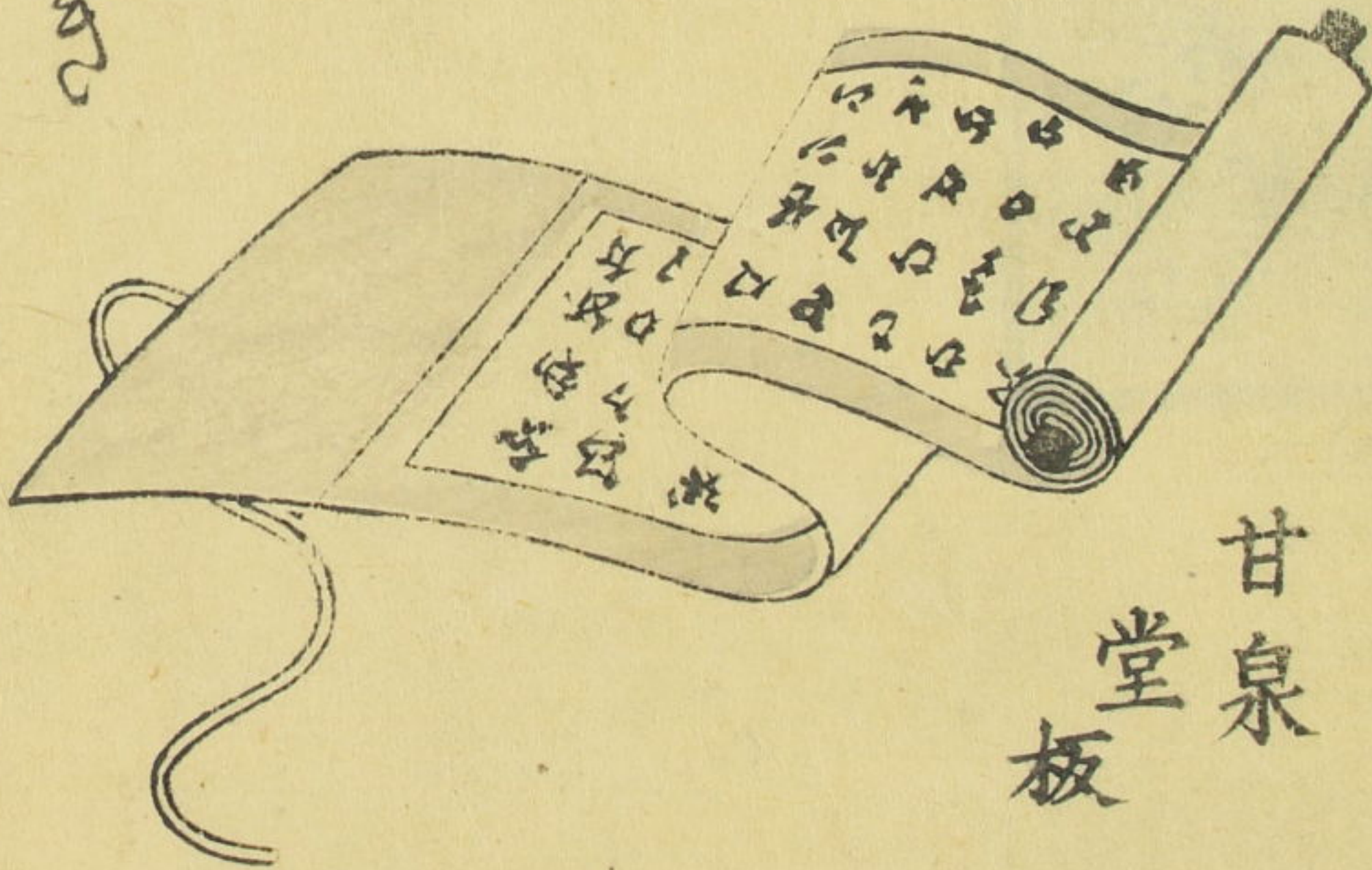
三

甲

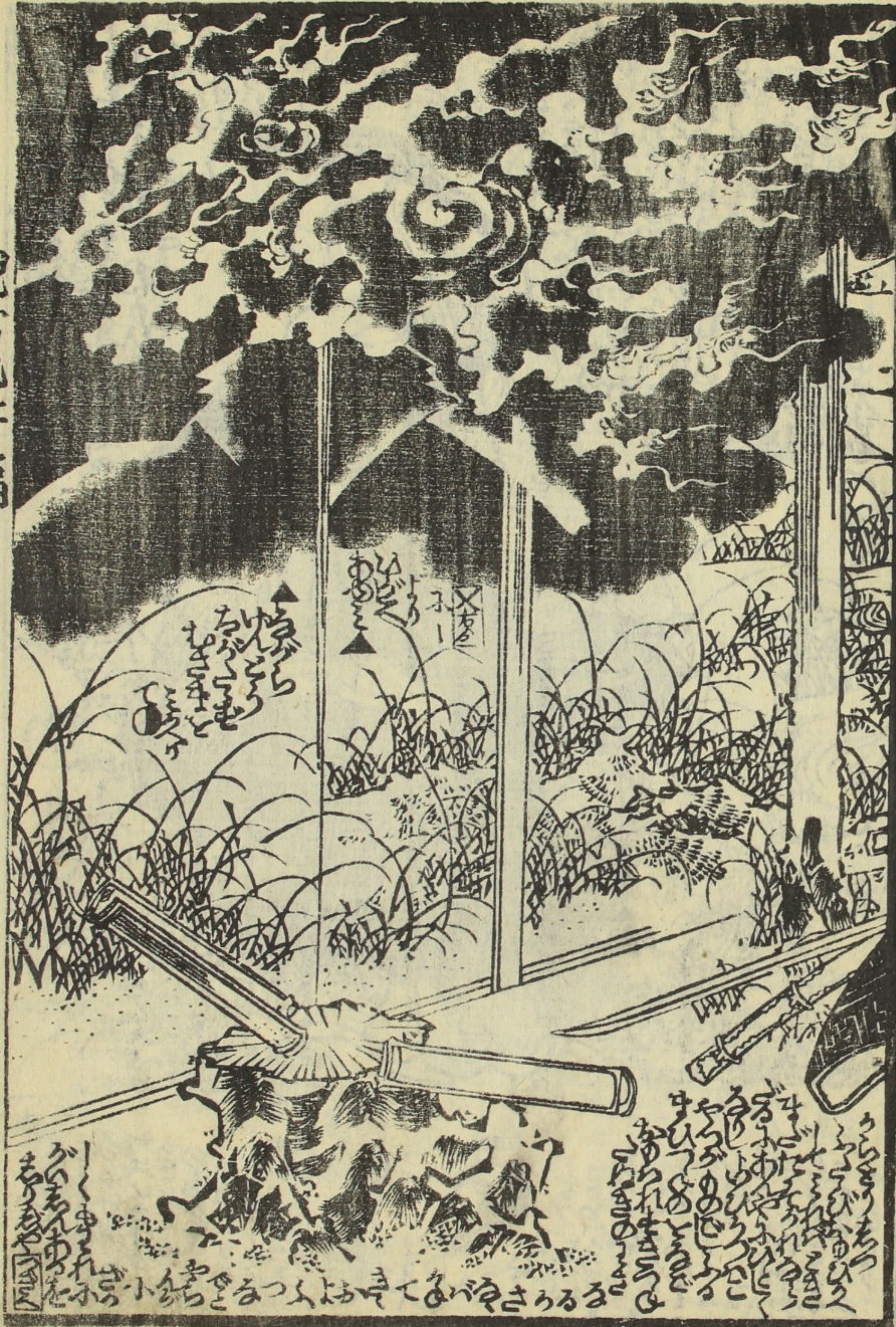


門 へ 13
號 3878
卷 70

園
魚
種
糸
心
心
心
心
心



甘泉
堂
板

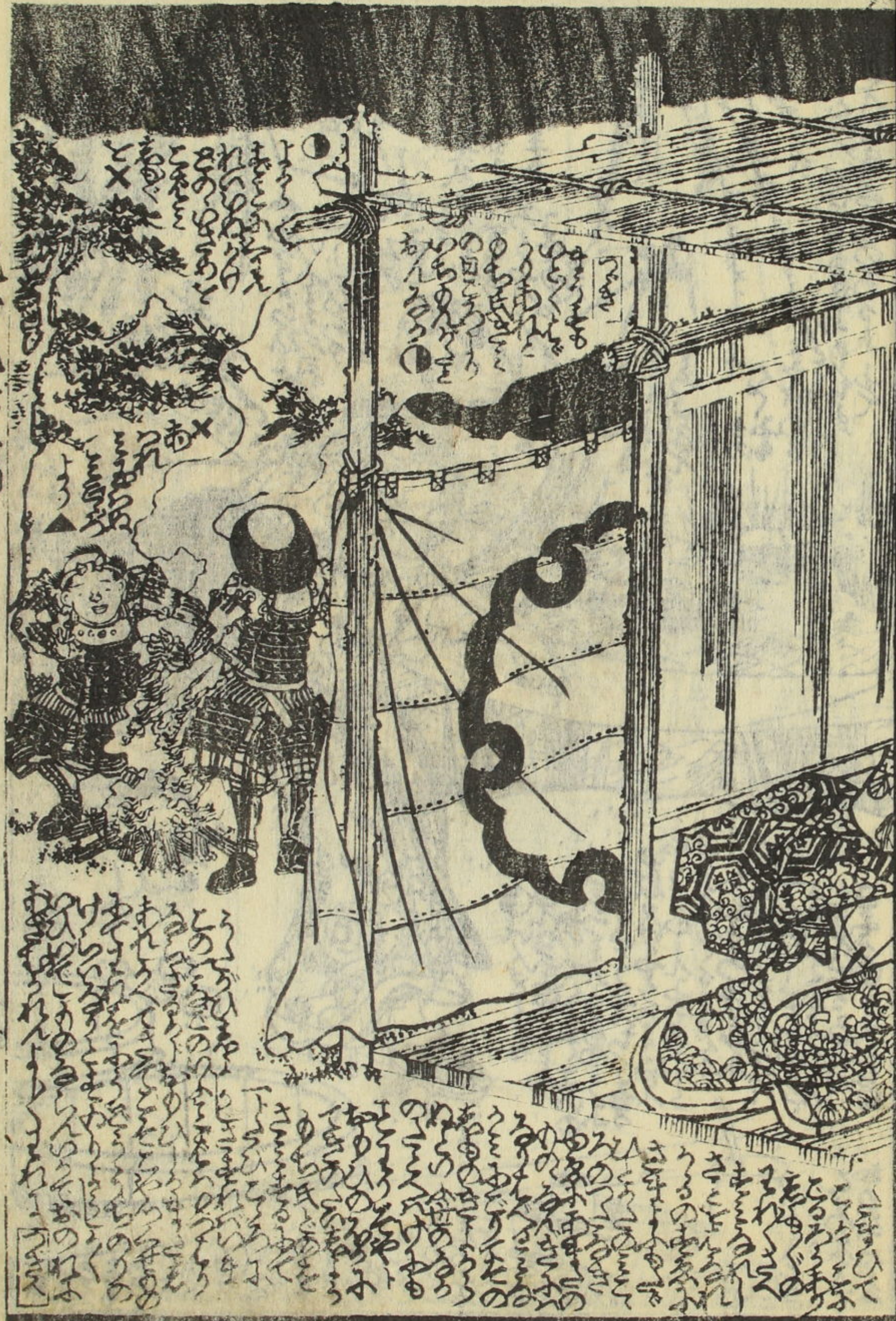


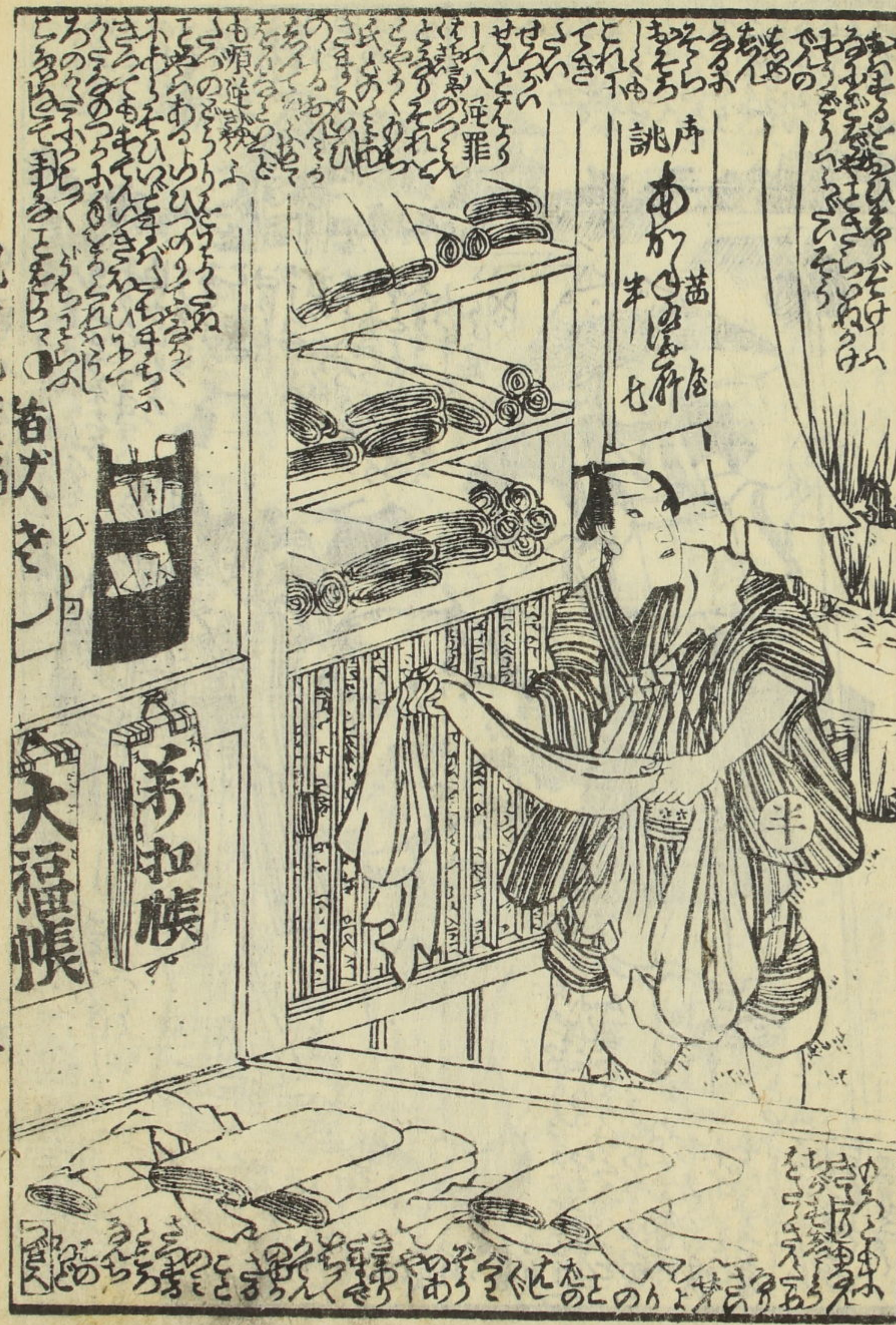


明治七年四月

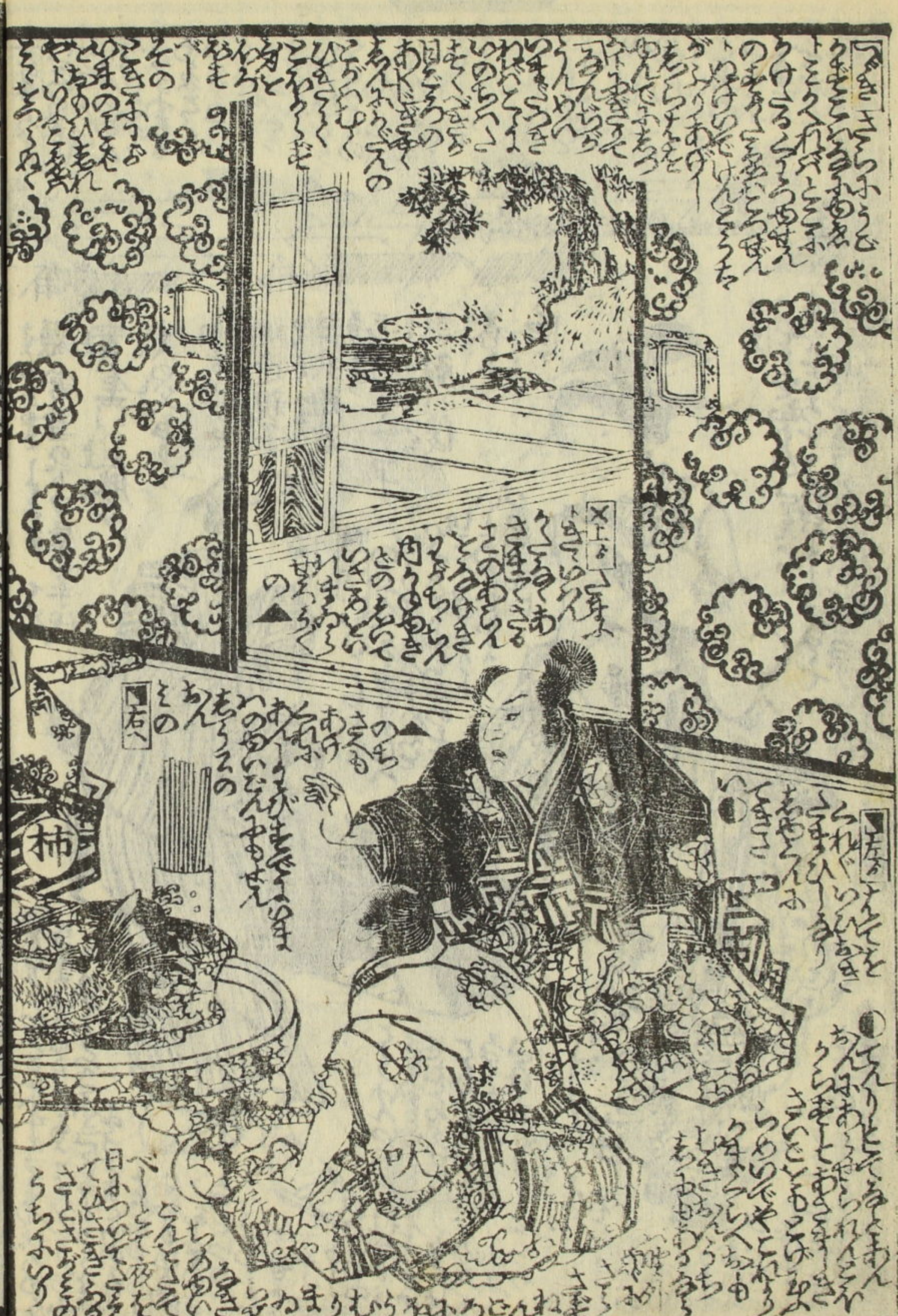


明治七年四月

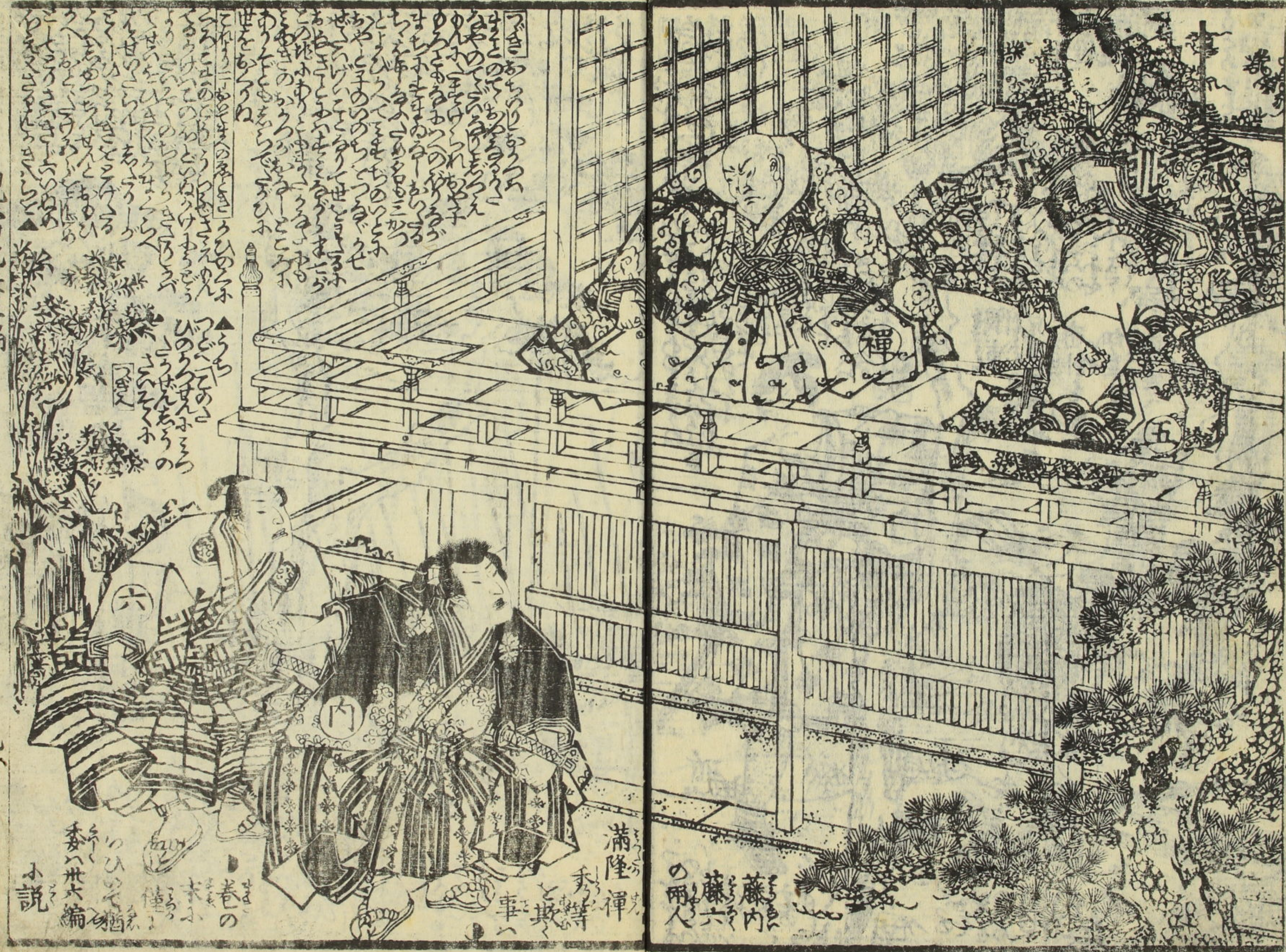




尺雷也片五銀







藤内
藤六
の
兩人

滿隆
禪

秀
其
事

卷の
末小
僅
の
小
説
委ハ廿六編

こゝろもたすべし
 ひろしをまけん
 のちのちをせん
 こゝろもたすべし
 ひろしをまけん
 のちのちをせん
 こゝろもたすべし
 ひろしをまけん
 のちのちをせん



元雷也廿五編

元雷也
 妙計成て
 鎌倉勢伊豆へ
 趣此條ハ
 廿六編ハ在

其れは...



こゝろもたすべし
 ひろしをまけん
 のちのちをせん
 こゝろもたすべし
 ひろしをまけん
 のちのちをせん

元雷也廿五編

種員作國貞画



洲青書淨

一 兎雷也豪傑譚

四拾七篇

一 休草紙

拾五篇

一 夙俗淺間嶽

拾四篇

一 黄金水大盡盃

拾七篇

書肆
地本問屋

芝神明前
和泉屋
市兵衛

銀座四丁目
同支店

